

記入例

(様式1表)

令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

令和 5 年 ○ 月 ○ 日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を希望します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められます。

3頁以上になる場合は、(表) (裏) ではなく枝番を付ける。
 1 ページ目：(様式1-1)
 2 ページ目：(様式1-2)
 3 ページ目：(様式1-3)
 4 ページ目以降も同様に付番。

関係する調査を行うときには、

フリガナ

氏 名 ○ ○ ○ ○

大 学 院 名

修士学生はここを■に

東京藝術大学 大学院

博士学生はここを■に

課 程
 該 当 の 課 程 の □ を
 ■ に し て く だ さ い

修士 (博士前期) 課程

専門職学位課程

博士 (博士後期) 課程

研究科名・専攻名

○○研究科 ○○専攻

学 籍 番 号

○○○○○○○
 (sはつけない)

奨 学 生 番 号

6 ○ ○ ○ 0 6 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

生 年 月 日

昭和
平成 ○年 ○月 ○日

大学院における研究課題等

概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

「業績評価書」と「業績資料」に記入した資料番号と一致させること。
 「業績評価書」と「業績資料」は、重要度の高い業績から順番に記入するため、必ずしも左記「業績の種類」の番号とは一致しない。
 資料番号の記入例は、重要度の高い順に、
 ・博士論文及び研究作品【第5条(1)イ】
 ・コンペで入賞【第5条(4)イ】
 ・個展を開催【第5条(4)ロ】
 ・授業科目の成績【第5条(3)ロ】
 ・ティーチングアシスタント【第5条(6)イ】
 の5つの業績を申請するケースです。

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料 (申請者の)
- (2) 必要に応じて行を挿入してくださっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1. 学

ください。
3頁以上

業績の種類

資料番号

学校
確認欄

1	学位論文 その他研究論文	業績の種類		資料番号	学校 確認欄
		査読付き 原著論文	受賞 表彰		
	学位論文			1	
	研究論文	○			
	学会での発表		○		
	論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得		●●		
	日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退				

本学選考基準第5条(1)の業績に該当。
 申請要領3ページを参照すること。

※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。

※①著者名、②論文名、③学術雑誌名(該当頁)、④発行日、⑤その他「掲載決定(予定)」等を記載してください。

1. ①(本人氏名、共著者名)、②「(論文名)」、
 ③「(学術雑誌名)」、④(発行日)

※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。

1. ①(本人氏名、共同発表者名)、②「(題目)」、
 ③「(会議名)」、④主催者名、⑤(発表日)、
 ⑥●●ポスター賞受賞

2. ①~⑥

●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。
 (資料は「●●表彰により支援金を給付する」と記載された賞状など)

日本学術振興会の特別研究員DC2に採用され、奨学金を辞退した。
 (資料は「特別研究員 証明書」など)

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果		
<p>大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。</p> <p>例) 修了作品「 (作品名) 」作品は〇〇財団の「〇〇賞」を受賞(専攻で1名選ばれる優秀作品として受賞)</p>			
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
<p>本学で該当する業績がないため記入不可。欄は削除せずにこのまま残しておくこと。</p>			
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
<p>本学選考基準第5条(5)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。</p>			
5	発明		
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p> <p>本学選考基準第5条(7)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。</p>			
6	授業科目の成績	4	
<p>例) 成績優秀者に受給される学内奨学金「●●賞」を受賞(資料は採用通知) 例) 成績優秀者が採用される「●●財団」の「●●奨学金」を受給(資料は採用通知)</p> <p>本学選考基準第5条(3)の業績に該当。 申請要領4ページを参照すること。</p>			
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	5	
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p> <p>本学選考基準第5条(6)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。</p>			
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	2 3	
<p>※ 発表会等の名称、開催日、開催場所、順位(●●人中●位)などを記載 発表会等の内容、レベル(国際的・国内的等)、対象等について記載</p> <p>本学選考基準第5条(4)の業績に該当。 申請要領4ページを参照すること。</p>			
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
<p>本学で該当する業績がないため記入不可。 欄は削除せずにこのまま残しておくこと。</p>			
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)		
<p>本学選考基準第5条(8)の業績に該当。 申請要領5ページを参照すること。</p>			

本学選考基準第5条(2)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。

本学選考基準第5条(5)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。

本学選考基準第5条(7)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。

本学選考基準第5条(3)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。

本学選考基準第5条(6)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。

本学選考基準第5条(4)の業績に該当。
申請要領4ページを参照すること。

本学で該当する業績がないため記入不可。
欄は削除せずにこのまま残しておくこと。

本学選考基準第5条(8)の業績に該当。
申請要領5ページを参照すること。